

Neekly Report

- ◆例会日/週火曜日 12:30~13:30 ◆例会場/小諸市鶴巻 音羽
- ◆事務局/〒384-0025 長野県小諸市相生町 1-2-12 エイワンビル 2 階 TEL 0267-23-8125 FAX 0267-23-2788

2012-2013 役員

- 長 / 黒澤 明男 ◆会
- ◆副 会 長 / 小林 秋生
- 事 / 西川 宏 ◆クラプ広報・情報委員長 / 橋詰 希望



黒澤 明男 会長 ◆点鐘

清水 良英 委員 **◆**SAA

我らの生業 ◆ソンケ゛ 丸野幸子様 ◆ゲスト

(東信第一グループガバナー補佐)

【会長挨拶】黒澤 明男 会長

丸野ガバナー補佐の訪問をいただきま しての例会です。

補佐ご就任以来10ヶ月東信第一グルー プのためご尽力とご指導をいただきました こと心より御礼申し上げます。これからも2 600地区のため、当クラブのため更なる教 導と教化をお願い申し上げます。今日の例 会、丸野ガバナー補佐による卓話の時間 を予定しておりますのでよろしくお願い申し 上げます。本日のプログラムは地区協議 会の報告です。地区協議会参加者11名、 全員が報告することとなっておりますので 会長挨拶は週報でご覧いただくこととし、私 の報告は手短にさせていただきます。小林 年度がすぐに始まることは、私にとって大 変、悦ばしく嬉しい気分です。次期小林会 長、清水幹事のご活躍を期待しておりま す。

さて、先週終了しました「春の全国交通 運動」の重点事項、横断中、歩行者の事故 防止・交通事故死者の約40%は横断中、 歩行中です。交通事故は一瞬の油断で発 生します。悲惨な交通事故が1件でも発生 しないよう、一人一人が交通ルールをしっ かり守りたいものです。交差点は特に注意 が必要です。では、日本で最初に信号機が 登場したのは、いつかご存知ですか?

1930(昭和5)年、日比谷の交差点に 日本で初めて設置されました。

さて、信号機の3色の色は、世界共通の 「赤・青・黄」。この3色は波長が長く、遠く からでも見えやすいうえ、素早く識別できる からです。「赤」は緊張させる色で、見落と しが少なく、停止に気付いてもらいやすい。

「黄」も目につきやすく、注意を喚起しやす い。「青」は万が一、見落として進んでしま っても危険が少ないというわけです。

この中でも、重要なのは停止を意味する 「赤」。「赤」は視神経を刺激する色です。郵 便ポストが赤なのもこうした理由から来て います。世界でも赤いポストが多く、そうで はない国でも「黄」か「青」を採用。この3色 以外はほとんど有りません。

ところで、世界で最初に信号機が生まれ た国を、皆さんはご存知でしょうか?答え はイギリスです。信号機の3色は、イギリス 人の宗教心に基づいており、キリスト教に 由来しています。

では、3色の意味はというと、まずは赤 は悪魔の色であり、戦火の象徴ととらえら れていました。逆に、青は神聖な色であり、 平和の象徴と考えられたのです。黄色は注 意の象徴とされました。

とにかく人々を愛する心で、安全運転を 心がけましょう。

【幹事報告】 西川 宏 幹事

1. 日本ロータリー親睦ゴルフ 北海道大会について 日時 6月17日(月) 会場 恵庭カントリー倶楽部

2. 例会変更

千曲川RC

5月1日(水)定款による休会 定刻受付なし 5月15日(水)環境保全事業実施例会の為

定刻受付あり

3. 週報

上田六紋銭RC

- 当クラブ 4 月 30 日(火)定款による休会

本日の配布物 週報 1182 号

◆ラッキー賞

NO.13 前田 博志 君

◆二□ BOX 小林 秋生 委員

	丸野ガバナー補佐、歓迎申し上
黒澤明男君	げます。ご指導よろしくお願いし
	ます。
	今日は私の結婚記念日、40数
小山盛夫君	年間当時はたいへん好い時代
	でありました。
前田博志君	補佐ありがとうございます!

【本日のプログラム】	「地区協議会報 告 」					
会長部会	小林秋生会員	新世代奉仕部会	渡辺文夫会員			
幹事部会	清水良英会員	国際奉仕部会	橋詰希望会員			
広報∙情報部会	矢島栄一会員	ロータリー財団部会	黒田説成会員			
職業奉仕部会	清水泰男会員	米山記念奨学部会	依田晋一郎会員			
社会奉仕部会	黒澤明男会員	会員増強部会	前田博志会員			

地区協議会報告

黒澤 明男 会長

社会奉仕部会に出席しました。長野県の森林面積は80%あり、"森林(もり)事業(分収造林、分収育林、植林)を造り、育てることで森林保全を更に推進し、美しい環境で次世代に引き継ぐ"をテーマとして長野県、林務局の小山係長より講演がありました。

特に印象に残ったことはニホンジカ対策です。現在、長野県には鹿が105,000頭生息し、その鹿被害は2010年現在5億円を超えています。(1975年の鹿被害はわずか800万円)本年は105,000頭の内、3,500頭を駆除することを目標としております。過去の鹿減少について、江戸時代は鹿の侵入を防ぐ石垣をつくり、猟を積極的に行い、100年かけて生息数を減少させました。明治20年頃から大正初めは鹿皮が1頭30~35万で取引されたので、現金収入を得るため鹿猟が大大的に実施されニホンジカは絶滅寸前まで少なくなりましたが、現在は銃の規制や猟をやる若い人が少なくなったので、どのようにしてこの目標を達成させるか県として苦慮しているとのことでした。野生動物と適性に共存ことの難しさを考えさせられた有意義な、眠気が起きない会議でした。

地区協議会出席報告

会長エレクト 小林 秋生

4月7日、次年度のための地区協議会(於:松本大学)に出席をして参りました。 各部会出席の委員長ならびに担当出席の皆様方、大変ご苦労様でございました。 7月からの新年度に向けて、早くから準備セミナー等が始まっていますが、何とぞよろしく お願いします。

〈会長部会出席〉 東信地区、高木智彦、小嶋國彦、両ガバナーエレクトのリーダーのもと、 RLI 方式にて、ディスカッションが行われました。

示されたテーマ I 会長職をどのような意識で務めるか?に対して、

1. 会長の例会談話について、どのような事を内容とするのか不安。

なるべくロータリーに関係する事、その時々の社会問題、一貫したテーマを取り上げて、毎回継続的に解説する等々。

2. 例会の魅力化を考えるにはどのような事があるかに対して具体的な発言なし。

示されたテーマⅡ クラブ基盤の維持についてはどう考えるか?に対して

- 1. 増強のために特別委員会を作って勧誘活動を強化する。
- 2. ロータリーは永遠のテーマとして「超我の奉仕」があり、この テーマは不変であるが、各個の意識はその時代に合わせて、変化 して前進することが必要。

上記のような議論がありましたが、やはり変化をする意識は必要で、より豊かな人生に変化する(チェンジリブス)と言う来期 RI テーマに繋がるのだと思います。

以上

地区協議会報告

報告者 清水 良英

4月7日、第2600地区2013年~2014年度のための地区協議会が岡谷ロータリークラブのホストのもと松本大学を会場として開催されました。

当日の地区協議会全体の流れと、幹事部会に参加しての報告を致します。

当小諸浅間ロータリークラブからは地区の会員増強委員会の神津さんを含め 11 名が参加。

小諸クラブとバスの乗り合わせで8時出発、9時半ごろ現地到着。「友愛の広場」でしばし休憩後、本会議の開かれる第一体育館に移動しました。

- ◎10 時から始まった「第1回本会議」では、宮坂宥洪ガバナー・エレクトより 2013-2014 年度 RI テーマ「ロータリーを実践し、みんなに豊かな人生を」についての説明と第2600 地区方針及び行動計画についてのお話がありました。続いて次期地区研修リーダーの綿貫さんより地区協議会の進め方等についての説明がありました。
- ◎11 時 30 分からは 10 の「分科会」に分かれての会議でした。 私は次期幹事会に参加しました。主な内容は「クラブ諸報告」についてのものでしたので特にここで時間を割いてお話するようなものではありませんでした。

それぞれの部会の内容については後ほど出席頂いた皆さんからご紹介頂きます。

- ◎昼食をはさんで 13 時 20 分から、「全体会議」が開催され、米山記念奨学会からのお願い・各分科会の発表・地区業務についての説明がありました。
- ◎「全体会議」に続いて「第2回本会議」に移り、質疑応答、ガバナー・エレクト謝辞、次期ホストクラブの飯田南RCの宮澤会長エレクトの挨拶、地区大会参加のお願い、講評、「手に手つないで」と続き、予定終了時間より約1時間も早く閉会となりました。

◎あまりに早く終わってしまったため、懇親反省会の時間調整等で橋詰さんに大変ご苦労をお掛けしましたが、「さくら寿司」において次年度に向けての懇親を深めることができました。

地区協議会の報告/広報・情報委員会

次期委員長 矢島榮一

分科会が始まって、まず堀川パストガバナーから、「皆さんはクラブに帰って今日の報告を されると思いますが、今日の分科会の内容をクラブの皆さんにもしっかり認識していただけ るよう、十分に時間を取っていただきたい」ということを最初にお願いされました。

その後、武井委員長から今各クラブで一番盛んに行なわれている<植樹>についての話しがありました。2600 地区 56 クラブのうち 35 クラブで植樹事業を行っており、その内容も実に多彩とのことで、幾つかのクラブの方からその詳しい話を聞くことができました。

続いて、全体を4つのグループに分け、「ロータリーの広報活動」というテーマで、RLI方式 (ロータリー・リーダーシップ・研究会)によるグループディスカッションを行いました。

私たちのグループは堀川ポストガバナーが司会者となり会議を進行していきました。「ロータリークラブは地道な活動を継続していくことよって、少しでも多くの人にその存在を知ってもらい、輪を広げていくことが基本で、あまり派手な宣伝活動は好ましくないのでは」という司会者の話しに対して、「そうは言っても、未だに認知度が低いのが現状」「ライオンズクラブに比べて広報活動がへた」といった意見が聞かれました。

私に意見を求められたとき「植樹等の事業ではせいぜい地元新聞の片隅に載せてもらうのがやっと。各クラブの活動を通しての広報には限界があり、今までがそうだったからこそ知名度が上がっていない。クラブ単位ではなく、もっと上のポジションでマスメディアを使った広報活動が必要なのではないか。テレビCMにしても、例えば公共広告機構のように上質なイメージの作品であれば逆にロータリー活動のイメージアップに繋がると思う」との趣旨を申し上げました。

これからの時代、ロータリアンがロータリアンであることを誇れるような環境を自ら作り出していく努力も必要であり、それによって会員増強面にも大きく貢献できるものと考える。

国際奉仕委員会

橋詰希望

諏訪湖ロータリークラブ

8年前からセブ島支援

現地 RC から古着の依頼がきっかけ。食料、薬品寄贈、マッチンググラントを活用して井戸掘削によるクリーンウオータープロジェクト

現地 RC に120万円をゆだねたが実際に井戸掘りに使われたのはその半分ぐらいお金で渡すとよくないと反省

ジプニーを1台20万円で購入し貸して仕事をさせる

ペンキと刷毛を渡し自分たちで学校校舎のペンキ塗りをさせる

現在の活動 小学校で使用したピアニカを集めて送っている 800台 寄贈学校3校600 台 寄贈予定学校2校200台 対象子供数 8,000 人

子供たちの国際交流 スカイプを使い下諏訪中学校と現地学校

先生たちの交流

3年間の資金および使途

収入 クラブ資金 120万 地区資金 40万 計 160万

支出 ピアニカの吹き口購入 30万 先生の渡航補助 17万 デイケアーセンター補助 12万 学校改修補助 20万 現地 RC 及び学校関係者との会議費 14万 インターネット用パソコン購入 20万 現地スタッフ活動費 10万 ピアニカ輸送費 10万 成田下諏訪間移動補助 21万 雑費 2万 計 160万

あずみ野ロータリークラブ

20 周年の記念事業としてミヤンマー支援 7 年続けてきた 学校を作る 300 万 僧院に毎年 10 万 あと 2 年半のところに来ている

10年の間に若い会長になり、もっとほかの活動をしたいという希望が出てきた

更埴ロータリークラブ

タイチェンマイの子に奨学金を渡す 識字率の向上のため月 1000 円 クラブの金ではなく協力者を募集する 行政を通じて人選をして渡す 現地の状況や言葉がわかる人の協力が必要



来週:定款による休会 再来週のプログラム:「県政報告」県議会議員 山岸 喜昭氏

【出席報告】 渡辺 頼雄 委員

			会員数	出席	M•U	欠席	出席率
本	日	4月23日	24	22	事前(2)		91.67%
前々	口	4月09日	24	21	事後(0)		修正 87.50%

4月13日 - 14日

<u>名湯・母は温泉で癒される 方面</u> 務行以間: 平成 年 月 日() ~ 月 日() 1泊 2日(旅貨・ホテル 12. 粉 事中

親睦家族旅行











大善(株)喜多方市







名倉山酒造(株)会津若松市



















